



今月の
特集

注文住宅の 予算オーバー対処法

注文住宅は自由度が高く、選択肢が豊富なのが大きな魅力。反面、さまざまな希望を叶えたいあまりに当初予算をオーバーしてしまうことも。そこで今回は、注文住宅の建築費コストカットの考え方について一緒に考えてみましょう。

「理想の住宅」の中での優先順位を決める

注文住宅で新築するのなら、建物の構造や性能、設備機器など、いろいろどこだわりたいところですが、全てに高品質・高性能を求めると、どうしても予算と見合わない結果となってしまいます。そのため、計画時で予算配分を考え、バランスを調整することが必要になります。

予算配分を考えるとき、基本となるのが、あなたが考える“理想の住宅”の中での優先順位です。まずは、ご自身が考える優先順位をリストアップして仕分けることで全体的な整理を行ってみましょう。その際、立地や土地面積などの物理的な制約がある場合をのぞき、優先順位の低いものでもできる限り採用したいと考えるのはわかりますが、ここは思い切って優先順位の低いものは採用せずに優先順位の高いものだけで構成するという考え方もあります。

たとえばバスルームをフルオーダーにする、もしくは既製品を採用するといった住宅設備に関するることは後からでも変更がしやすいので、多少判断が遅くなってしまって問題ありません。それよりも、間取りや部屋の広さ、部屋数などの建物の構造に関する部分は後から変更することが難しいため、計画の早い段階から慎重に検討することが大切です。

ここで、建物の構造におけるコストダウンとして効果的な例をいくつか紹介します。

【総二階建て】1階と2階がほぼ同じ面積やつくりをした住宅。基礎や屋根の工事が最小限で済むためコストを抑えることができる。

【延床面積を抑える】廊下や階段などの延床面積に含まれる部分や部屋の広さや数を抑えることで、建築資材や工数を削減することができる。

【建物の形をシンプルにする】建物の外壁を凹凸が少ないシンプルな形にすることで、建築資材や工数を削減してコストダウンを図ることができる。

【屋根の形をシンプルにする】寄棟屋根のような複雑な形状ではなく、切妻屋根や片流れ屋根のようなシンプルな形状にしてコストダウンを図る。



家としての基本性能部分はコストカットしない

家づくりではコストダウンも大切ですが、いっぽうで、コストカットをしてはいけない部分もいくつかあります。それは、住まう人とその財産を守るという最も大切な部分です。見た目やデザインが良くても耐震・耐火性能が低ければ、安全に暮らせない貧弱な家になってしまいます。

私たちが作る「FPの家」は、家としての基本性能を第一に考え、地震に強く極めて経年劣化がしにくい「FPパネル」で住まいの安全性と快適性を兼ね備えることを可能にした高性能住宅。あなたの想う理想の住まいをぜひ「FPの家」で実現しませんか。

住まいの知恵袋

採風ドア



ドアを閉めて施錠したままでも室内に風を取り込むことができる窓付きのドア。「採風ドア」のほか「通風ドア」と呼ばれることもあります。採風ドアを取り入れることで風の通り道を作ることができるので、玄関に置いてある靴のニオいやジメジメした湿気を排出して、新鮮な空気を入れられるのが大きな魅力です。採風ドアは、窓に格子が付いており、人が侵入したり手を入れたりできない構造になっているのでセキュリティ面でも安心。窓には網戸が設置されているので虫の侵入も防いでくれます。採風ドアは、内開きの横すべり窓が付いたタイプや、室内側の上げ下げ窓が付いたタイプなど、いくつかのスタイルがあるので、使い勝手や好みに応じて選ぶことができます。

エイジング加工



家具やインテリア小物などをDIYで作っても、何か味がないと感じるとときはエイジング加工に挑戦してみてはいかがでしょう。今回は、わざと汚したり塗料を剥がしたりして経年変化ならではの味わいを出すエイジング

加工のノウハウをいくつかご紹介。使い込んだ感じにしたいなら、棚やテーブルを作つてペンキで色を塗ったあと、角をあちこち紙やすりで削って塗料を塗った下地が出せばエイジングのいい感じに変身！カナヅチで叩いたりして傷を付けるのもGOOD。木製品や家具をアンティーク調に仕上げたいなら、ミルクペイントという水性塗料で色を塗った上にクラッキングメディウムを塗ればあつという間にひび割れ塗装の味のある年代物のアイテムに変化します。

お金の豆知識

高額療養費制度

病気やケガなどで医療費の自己負担額が高額になった場合、同じ月の1日から末日に支払う医療費の自己負担限度額を超えた額を支給してくれる制度。複数の受診や同じ公的医療保険に加入している同世帯の方の受診についても、窓口でそれぞれ支払った自己負担限度額をひと月単位で合算することができます。



暮らしの1ポイント



フラワームーン

5月に見られる満月で、日本語では「花月」とも言われています。かつてのアメリカ先住民であるネイティブアメリカンが季節を把握するために各月で見られる満月に名前を付け、5月の満月には、多くの花々が咲き乱れる様子を由来として名前がつけられたと言われています。2022年のフラワームーンは5月16日。

Dr.住まいのポイント

包丁のカンタンな研ぎ方

包丁の切れ味が悪いとき、ご家庭にあるもので簡単に包丁を研ぐ方法があります。まずはアルミホイルとまな板を用意。適当な長さのアルミホイルを2つ折りにして、まな板の上に置き、包丁で細長く切る、もしくは、お茶碗などの陶器の底に水で濡らした包丁を当てて手前に引くことでも包丁を研ぐことができます。

